



信頼とチームワークで児童生徒の成長を

校長 鈴木 隆宏

4月11日（火）に1学期の始業式を、翌日12日（水）に小学部・中学部・高等部合同で入学式を実施し、令和5年度の教育活動がスタートしました。今年度の児童生徒数は、小学部12名（新入生2名）、中学部19名（新入生6名）、高等部43名（新入生14名）の総勢74名となりました。昨年度に比べ2名減少しましたが、22名の新入生を迎えたこともあり、非常に活気のある新年度となっています。新入生は、まだ周囲の様子をうかがいながらの生活で、不安そうな表情も見られますが、焦らずに少しずつ新生活に慣れていってほしいと思っています。

さて、先月、野球の世界大会、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）が開催され、見事、日本（侍ジャパン）が優勝しました。北海道にゆかりのある選手や監督・コーチが数多く選出されていたことから、北海道での関心が非常に高く、夢中になって観戦した方も多かったのではないかと思います。困難な試合が続いた中で、優勝できた要因として挙げられたのが、監督の「選手を信じる力」、そしてレギュラーや控えに関係なく勝利のために「自分の役割を全うする」チームワークでした。

教育にも同じことが言えると思っています。児童生徒、教職員、保護者、地域との信頼関係、そして、それを土台とする関係者相互のチームワークが学校教育にはとても重要です。WBCでの優勝で、改めて「信じる」ことの素晴らしさやチーム・周囲の人のために献身的に行動することの大切さについて考えさせられ、その必要性を再認識しました。

今年度は、本校の「コミュニティ・スクール」元年です。学校・保護者・地域が手を携え、チーム学校として、より信頼関係を深め、児童生徒の成長のために連携・協働していきたいと考えております。どうぞ御理解と御協力をお願いいたします。

入学式

4月12日（水）、本校体育館にて入学式が行われました。今年度は、小学部2名、中学部6名、高等部14名、計22名の新入生を迎えました。今年度も、感染症対策として規模を縮小しての実施となりましたが、在校生は式場と各教室をオンラインでつなぎ、新入生を迎え入れました。名前を呼ばれた児童生徒からは「はい!」と元気な返事を聞くことができました。新生活に早く慣れ、仲間と共に有意義な学校生活を送ってほしいと思います。



☆ 1 学期 の 行 事 予 定 ☆ ※予定は変更になることがあります

5月	1日（月）	長期休業日②（夏季休業日から）	6月	2日（金）	体育大会（高等部）
	2日（火）	開校記念日		7日（水）	運動会総練習（小・中学部）
	3日（水）	憲法記念日		10日（土）	運動会（小・中学部）
	4日（木）	みどりの日		12日（月）	振替休日
	5日（金）	こどもの日		20日（火）	第2回学校説明会（小・中学部対象）
	19日（金）	個別の懇談週間～6/2まで		28日（水）	交通安全教室
	22日（月）	第一回学校説明会（高等部対象）		30日（木）	公開研究会
	29日（月）	運動会特別時間割開始	7月	5日（水）	高1社会見学
	30日（火）	全校集会①		6日（木）	高2宿泊研修～7日（金）まで
				13日（木）	小5・6見学旅行～14日（金）まで
				27日（木）	終業式（夏季休業日～8月20日（日）まで）

本校の紹介

小学部

小学部は新入生の2名を加え、12名で新しい年をスタートしました。新入生は環境が大きく変わり、在校生においてもクラスのメンバーが変わるなどの環境変化があり、まずは環境に慣れようとそれぞれが頑張っています。新しい友達に刺激を受け、新たな自分を発見してくれることでしょう。

徐々に暖かくなり、外に出る機会も増えてきます。地域に出掛けて様々な体験をし、成功や失敗を繰り返すことでたくましく成長してほしいと思います。



中学部

今年度の中学部は、6名の新入生を迎え、19名（訪問教育グループ2名を含む）となりました。新しい友達や先生たちと共に、気持ちも新たに新学期がスタートしています。

子供たちが安心して学ぶことのできる環境を整えながら、日々の学習や経験から身に付けたことを自分の生活や地域での活動で積極的に生かせるよう指導していきたいと考えています。また、お互いを認め合う気持ちを大切にしながら、他者とのより良い関係を築くことができるよう取り組んでいます。

保護者の皆様、地域の皆様、御支援と御協力を、よろしくお願いいたします。



高等部

今年の新入生は、男子5名、女子9名の14名を迎えました。高等部としては、昨年度より3名少ない43名と、教職員26名で元気にスタートしました。高等部の特色であるコース制は、生徒自身が選んだコースで、卒業後の生活を見据え教育的ニーズに合わせた指導と進路指導を行い、将来の生活に必要な力を身に付けます。また、地域作業や美術交流など、地域への貢献活動を通して、勤労観の育成を目指していきます。今後も保護者、寄宿舍、地域の関係機関の皆様と連携しながら指導を進めますので、よろしくお願いいたします。



訪問教育学級

今年度の訪問教育グループは、小学部1名、中学部2名、高等部6名の計9名です。訪問グループでは、感染症対策の緩和を受けつつも従来からの感染症対策を行いながら、合同学習や校外学習などを通して友達と集まったり、地域の施設を利用したりしながら経験を広げる機会を再開していくところです。行事への参加など、在校の友達と交流する機会も大切にしたいと思います。健康と安全に配慮し、児童生徒の笑顔が引き出せるような授業を進められる1年にしていきたいと思います。



寄宿舍

今年度は14名の新入舎生と新しく赴任した3名の職員を迎え、舎生57名、職員23名で新しい寄宿舍がスタートしました。女子生徒の入学・入舎が例年と比べて多く、女子の1ブロックでは賑やかな初日を迎えています。

4月19日には新入生歓迎会が行われました。今年度も引き続き、3つのブロックに分かれた形での開催としています。みんなの前で緊張ながらも立派に自己紹介を行い、歓迎の拍手を受けました。家庭から離れ、少し不安な気持ちを抱くこともありますが、舎生同士の関わりを大切にしながら、寄宿舍生活を通して、たくさんの経験を重ねてほしいと思います。

